



2014-2015 年度

国際ロータリー会長 / ゲイリー C. K. ホアン
2690地区ガバナー / 松本 祐二

会長 / 内田 節夫
幹事 / 福田磨寿穂

副会長 / 河原 治子
会計 / 小村 益造

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
10月9日	島根日日新聞社 兼 エフエムいずも 堀江 亮輔 様	地域メディアの役割
10月16日	宇美神社 12:30~	職場訪問例会
10月23日	ホテルほり江 18:30~	5RC 合同例会

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
44	33	11 (4)	82.5 %	72.5 %

■欠席者

石原俊 / 飯塚俊 / 園山 / 土江 / 園 / 小村 / 三好
(山根 / 牧野 / 木村 / 山口)

■来訪者

なし

■メイクアップ

10/3 持田稔・持田祐・遠藤・黒田(出雲南)
10/4・5 高砂・内田・福田(地区大会)
10/5 飯塚詔・釜屋・黒田・榎野・大島卓・園・田中久・恒松
板垣・清原(地区大会)

■次回例会受付当番

(10月23日) 清原正幸 / 遠藤 栄 / 河原治子
(11月6日) 持田稔樹 / 堀江卓男 / 飯塚大幸

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	10/20	10/27	12/22	12/29(休)	松江南
火	出雲	10/21	10/28	12/9		松江しんじ湖
水	大社	10/15	10/22	10/29(休)	11/5	松江
木						松江東 10/23
金	出雲南	10/24	10/31(休)			

■会長挨拶

7日はノーベル物理学賞に、赤崎、天野、中村教授の3氏が輝きました。青色発光ダイオード(LED)の開発です。電球、蛍光灯に続く光としてこのLEDが今後普及する礎と評価されたのです。私たちの普段の住みよい生活も発明や開発によるものと感謝します。

昨夜は、皆既月食を見られた方も多かったとおもいます。赤銅色の幻想的な月の姿から、それぞれどんな感慨を覚えられたでしょうか。次に見られるのは来年4月だそうです。

いよいよ10月も中旬となります。先般4日5日は、第2690地区、地区大会が盛大に行われました。松本ガバナーは僅か会員30名のクラブからの出身ですが、第5グループが一致結束され見事に、素晴らしい大会となりました。最後の松本ガバナーの挨拶は熱い感動を与えました。また、RI 会長代理、2008年~2009年度2580地区パストガバナー、足立功一氏も RI の今年度テーマ「ロータリーに輝きを」を分かりやすく詳しく今後の活動スタンスについて講演がありました。

さて、土曜日11日は10時から予定計画しております「End Polio Now」の活動を行います。平田商工会議所婦人部のくらしよつぷ開催(旧平田本陣)に併せてテントで活動します。ご都合のつく会員は是非参加お待ちしております。

■幹事報告

- 本日第4グループ5RC 会長・幹事会が出雲南 RC ホストにより 18:30 より羽根屋に於いて開催。
ガバナー補佐・グループ幹事・会長・幹事出席致します。
- 全国ロータリー親睦卓球大会 in 出雲(11/23・24 開催)
出場選手の登録・親睦会(11/23 夕)参加を募っています。
- 次週は宇美神社に於きまして職場訪問例会となっております。
例会場を移動しますので食事準備の都合上欠席の方は前(10/15)までに事務局へご連絡下さい。

昨日までに、次年度役員、理事の立候補・推薦がございませんでしたので、現理事をもって指名委員と致します。

■委員会報告

クラブ広報委員会 : ロータリーの友 10月号の紹介
国際奉仕委員会 : 米山豆辞典の紹介
職業奉仕委員会 : 次週の職場訪問例会について

■スマイル

内田 (先日5日は地区大会参加ありがとうございました。
11日は旧本陣記念館でポリオ撲滅運動を行います。島根日日新聞社 堀江様、今日はありがとうございます。)

福田・釜屋・来間・持田祐
(島根日日新聞社、堀江様 本日はありがとうございます。
スピーチよろしくお願致します。)

高砂 (先日の地区大会に全員登録ありがとうございました。
当日参加されたメンバーお疲れさまでした。)

小汀 (堀江様ようこそおいで下さいました。本日のお話し楽しみにしています。よろしくお願致します。)

佐々木 (10月7日夜におこなわれた出雲空港での航空機消火救難訓練に島根県医師会医療チームの一員として参加しました。本日配布されている日日新聞の2面に記事が載っています。)

■スピーチ・例会行事

「地域メディアの役割」

島根日日新聞社 兼 エフエムいずも 堀江 亮輔 様



私は大阪府出身で大学卒業後、岡山県の旅行会社に入社し、2007年に島根日日新聞社に入社しました。7年経過し、現在エフエムいずもでの業務も行って

います。
ふだんは記者として皆さんのお話を聞くことが多いわけですが、今日は地域メディアの役割についてお話をさせていただきます。

メディアの一つである新聞は、全国紙・エリア紙(中国新聞など)・県紙(山陰中央新報など)・地域紙に分けられ、島根日日新聞は地域紙に該当します。島根日日新聞は昭和56年に出雲新聞として創刊されました。

市民のための新聞であることを貫いてきたつもりです。当社の紙訓に基づいて公共性を保ちながら、地域の皆さんに情報をお届けする使命をもっています。

新聞作成は、まず担当記者が取材をし、それを元にいじめる 5W1H に従って原稿を書くところから始まります。出来事の中で一番大切なことは何かを見抜いてそれを掘り下げ、いかに読みやすく過不足なく伝えられるかが重要です。次に編集部で誤字脱字の編集とともに、その記事をどう扱うかを検討します。さらに、整理部という部署で紙面のレイアウトを編集し、印刷部で印刷されて、販売部を通じて毎朝皆様のお宅へ配達されています。

購読料は月 2000 円、広告料が約 5 割を占めていますが、昨今のメディアの多様化に伴い新聞においては広告料が減りつつあります。

一方、ラジオ放送であるエフエムいずもは出雲市をエリアとするコミュニティエフエムに該当します。コミュニティエフエムは阪神大震災・中越地震・東日本大震災などを契機に国も地域防災に力を入れていこうということで、全国で徐々に増加しています。電波出力は制限されますが参入しやすい仕組みになっています。周波数は 80.1MHz、出雲市を中心として雲南市や松江市でも視聴可能です。

エフエムいずもでは出雲市と災害協定を締結しました。地震などで災害対策本部が立ち上がった際には弊社スタッフを派遣します。また出雲市役所内にエフエムいずもの電波を介して放送できる設備を設置しており、里方町にある弊社のスタジオが災害に遭って放送できなくなった場合でも市役所からの放送が可能です。また総合ボランティアセンター運営委員会とも協定を結び、災害時にお互い情報をやりとりしあってそれを市民の皆様幅広くお届けすることになりました。

このように、主として災害時に力を発揮するコミュニティエフエムですが、ふだんから聞いていただかないと意味がないので、魅力あるコンテンツ作りを目指しています。現在、出雲高校の生徒さん・島根県立大学の皆さん・島根大学の皆さん・ボランティアセンターの方々に作っていただく番組もあります。

ラジオの場合には視聴料収入はなく、広告収入のみとなりますので皆さんのお力添えをお願いいたします。

地域メディアは地元の読者・リスナー・市民の皆様のためのものです。時にはその時の政治・その時の社会に立ち向かわないといけないこともありますが、冷静な目と確かな情報を見ていくことが大事だと思います。

■ ■ ■ 地区大会 本会議（26年10月5日） ■ ■ ■

